

令和4年西条市成人式の挙行に際し、ごあいさつを申し上げます。

本日、晴れて成人式を迎えられました皆さん、誠におめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響により、前はオンライン開催となりましたが、今回2年振りに会場開催することができ、皆さんにお会いできて大変嬉しく思います。西条市民を代表しまして、心からお祝いを申し上げます。

本日は、新型コロナウイルス感染予防のために人数制限を設けており、例年と違ってご家族の観覧はありませんが、これまで皆さんを慈しみ、育てこられたご家族の感慨も、ひとしおのことと存じます。

また、ご来賓の皆様には、何かとご多用中にもかかわらず、ご臨席を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

成人式は、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を励ます」催しであります。皆さんは、成人として様々な社会的権利を得ると同時に、社会の一員としての義務を負うこととなります。

皆さんにとってこの式典が、これまでの自分自身の歩みを振り返り、家族や地域の人たちに感謝する気持ちを再確認するとともに、これからの人生における夢や目標を考え、大人としての自覚を持った行動を踏み出すきっかけとなることを強く期待しております。

さて、人口減少や少子高齢化が加速し、都市間競争も激しさを増しております。

そんな中、先週発売されました、宝島社の『田舎暮らしの本』2月号の特集「第10回住みたい田舎ベストランキング」において、若者世代・単身者部門の全国第一位に西条市が選ばれました。若者世代が住みたい田舎部門としては、三連覇の快挙です。

また本市は、内閣府から、国際連合の提唱する、持続可能な開発目標達成のため積極的に取り組む都市として「SDGs未来都市」に選定されており、市民の皆さんと共創しながら「持続可能な勝ち残るまち」を目指して日々チャレンジしております。

ふるさと西条をさらに光り輝くまちにしていくためには、皆さんの若い力が必要です。皆さんの個性豊かな感性や情熱、何よりその若いエネルギーを、これからの「ワクワク度日本一のまちづくり」に活かしてもらえることを大いに期待いたします。

そして、「みんなで実現しよう！」を合言葉に、皆さんと共に持続可能な西条市を創っていくことを楽しみにしております。

結びに、新成人の皆さんが、それぞれの夢や目標に向かって失敗を恐れず果敢にチャレンジし、大きく成長されますことを願い、前途を祝して式辞といたします。

令和4年1月9日

西条市長 玉井 敏久